

事件番号 令和8年（ヌ）第26021号

注 意 書

令和8年10月1日から、青森地方裁判所弘前支部及び八戸支部の不動産執行事件は青森地方裁判所本庁で取り扱うことになりました。これに伴い、本件は青森地方裁判所八戸支部から青森地方裁判所本庁に回付され、青森地方裁判所本庁において売却を実施しております。

入札にあたっては、公告書に表示された事件番号（上記事件番号と同じ）を記載した入札書を青森地方裁判所本庁の執行官室に提出してください。また、入札保証金は青森地方裁判所本庁あての振込依頼書（振込先が「アオモリチサイ」となっているもの）を利用し、青森地方裁判所本庁あてに振り込んでください。

なお、誤って入札書を八戸支部執行官室に提出したり、誤って入札保証金を八戸支部に振り込んだりした場合、入札は無効となりますので、ご注意ください。

※誤って振り込まれた入札保証金の還付には数週間を要する場合があります。

【入札に関するお問合せ】 青森地方裁判所本庁 執行官室

電話番号 017-773-1781（直通）

【事件の内容に関するお問合せ】 青森地方裁判所本庁 不動産執行係

電話番号 017-722-5625（直通）

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 1 7 日

青森地方裁判所第 2 民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 0 月 6 日 午前 8 時 3 0 分から 令和 8 年 1 0 月 1 3 日 午後 5 時 0 0 分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8 年 1 0 月 1 5 日 午前 1 0 時 0 0 分 青森地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8 年 1 1 月 4 日 午前 9 時 5 0 分 青森地方裁判所第 2 民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 1 0 月 1 6 日 午前 8 時 3 0 分から 令和 8 年 1 0 月 1 6 日 午後 5 時 0 0 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書(ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。) (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 3 3 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 1 7 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	760,000 608,000	一括	152,000	33,470	6,487
1	470,000				
2	290,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------|
| 1 | 所 在 | 十和田市西十四番町 |
| | 地 番 | 401番3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 337.00平方メートル |
-
- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 2 | 所 在 | 十和田市西十四番町401番地3 |
| | 家屋 番号 | 401番3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 90.72平方メートル
2階 38.88平方メートル |

(未登記附属建物)

- | | | |
|--|-------|------------------------------------|
| | 種 類 | 車庫・倉庫 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 約39.74平方メートル
2階 約39.74平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 4日

青森地方裁判所八戸支部

裁判所書記官 沼 尾 和 樹

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 十和田市西十四番町
 - 地 番 401 番 3
 - 地 目 宅地
 - 地 積 337.00 平方メートル

- 2 所 在 十和田市西十四番町 401 番地 3
 - 家屋 番号 401 番 3
 - 種 類 居宅
 - 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
 - 床 面 積
 - 1 階 90.72 平方メートル
 - 2 階 38.88 平方メートル

(未登記附属建物)

 - 種 類 車庫・倉庫
 - 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき 2 階建
 - 床 面 積
 - 1 階 約 39.74 平方メートル
 - 2 階 約 39.74 平方メートル



令和 6 年（ヌ）第 21 号
令和 6 年 12 月 4 日受理
令和 7 年 1 月 14 日提出
（評価人 浅井 康 光）

現 況 調 査 報 告 書

青森地方裁判所八戸支部

執行官 堀 川 浩 二

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 十和田市西十四番町 |
| | 地 番 | 401番3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 337.00平方メートル |
| 2 | 所 在 | 十和田市西十四番町401番地3 |
| | 家屋 番号 | 401番3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 90.72平方メートル
2階 38.88平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	十和田市西十四番町28番3号		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類 : ☐ 構造 : ☐ 床面積 :		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある	{ 種類 車庫・倉庫 構造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 床面積 1階約39.74㎡ 2階約39.74㎡ }	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある	[地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日]	
土地建物位置関係図	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述	
陳述者 (当事者との関係)	陳述内容等
■ A (債務者)	1 物件1, 2は私が居宅として使っています。私以外の者が使っている部分はありません。 2 未登記の附属建物があります。1階は車庫で2階は倉庫です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

関係人の陳述及び現況にてらし、2枚目記載のとおりと認める。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所	調査の方法等
6 年 12 月 6 日 (金) 8 : 30	法務局八戸支局	土地建物登記事項証明書等受理
6 年 12 月 12 日 (木) 13 : 30 - 13 : 40	物件所在地	現地確認/立入のため臨場/不在/概測/写真撮影 (外部)
6 年 12 月 26 日 (木) 11 : 00 - 11 : 40	物件所在地	立入のため臨場/関係人と面談/概測/写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

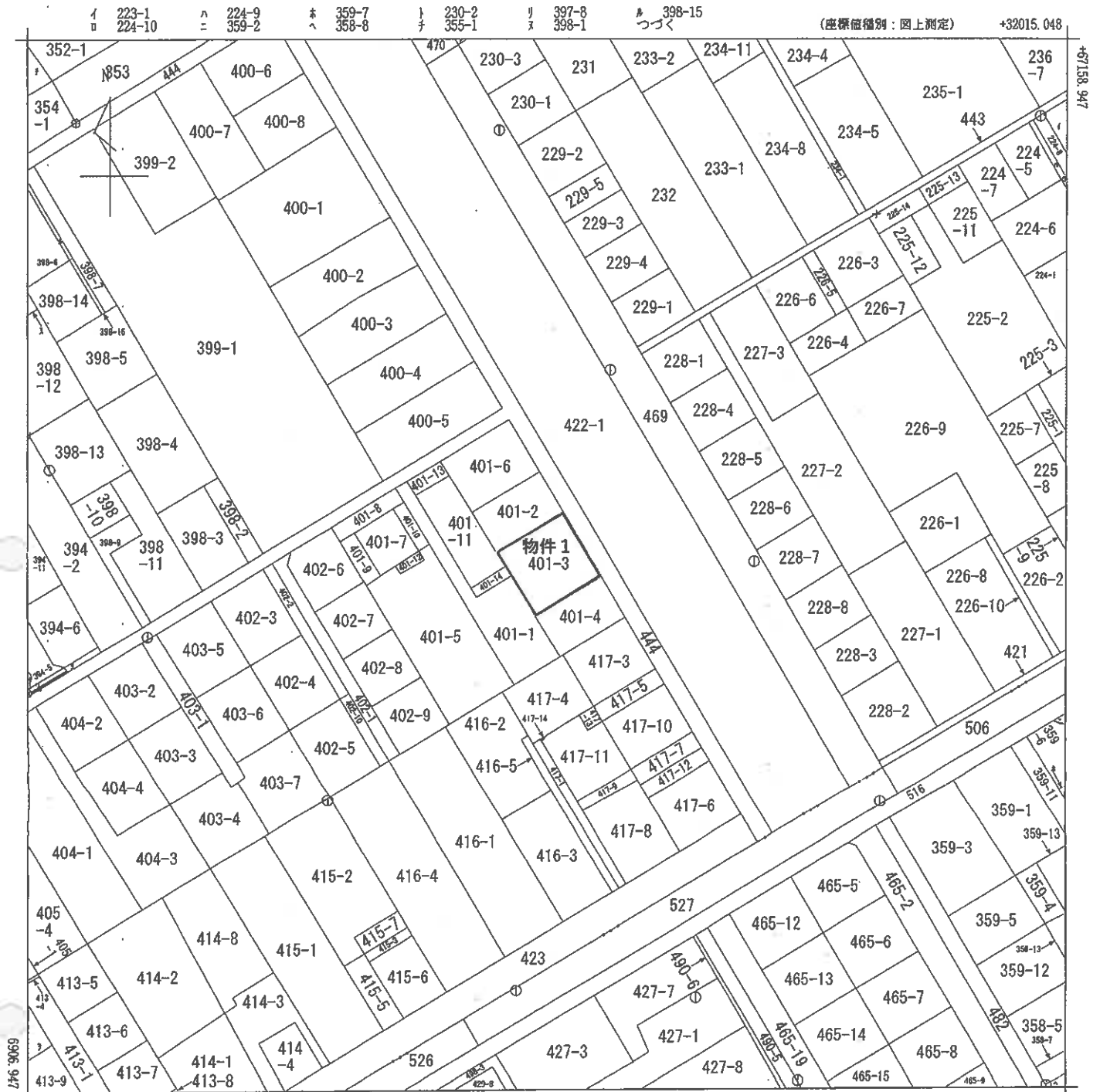
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 6 年 12 月 26 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入ったところAが在宅していた。

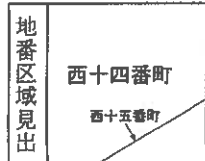
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyounki2011.par)による修正がされています。



請求部分	所在地	十和田市西十四番町				地番	401番3			
出力縮尺	1/1000	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和41年10月				備付年月日(原図)	昭和54年5月1日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(青森地方務局十和田支局管轄)

令和6年12月6日

青森地方務局八戸支局

登記官

請求番号：5-1

(1/2)

公用

登記年月日：昭和50年6月10日

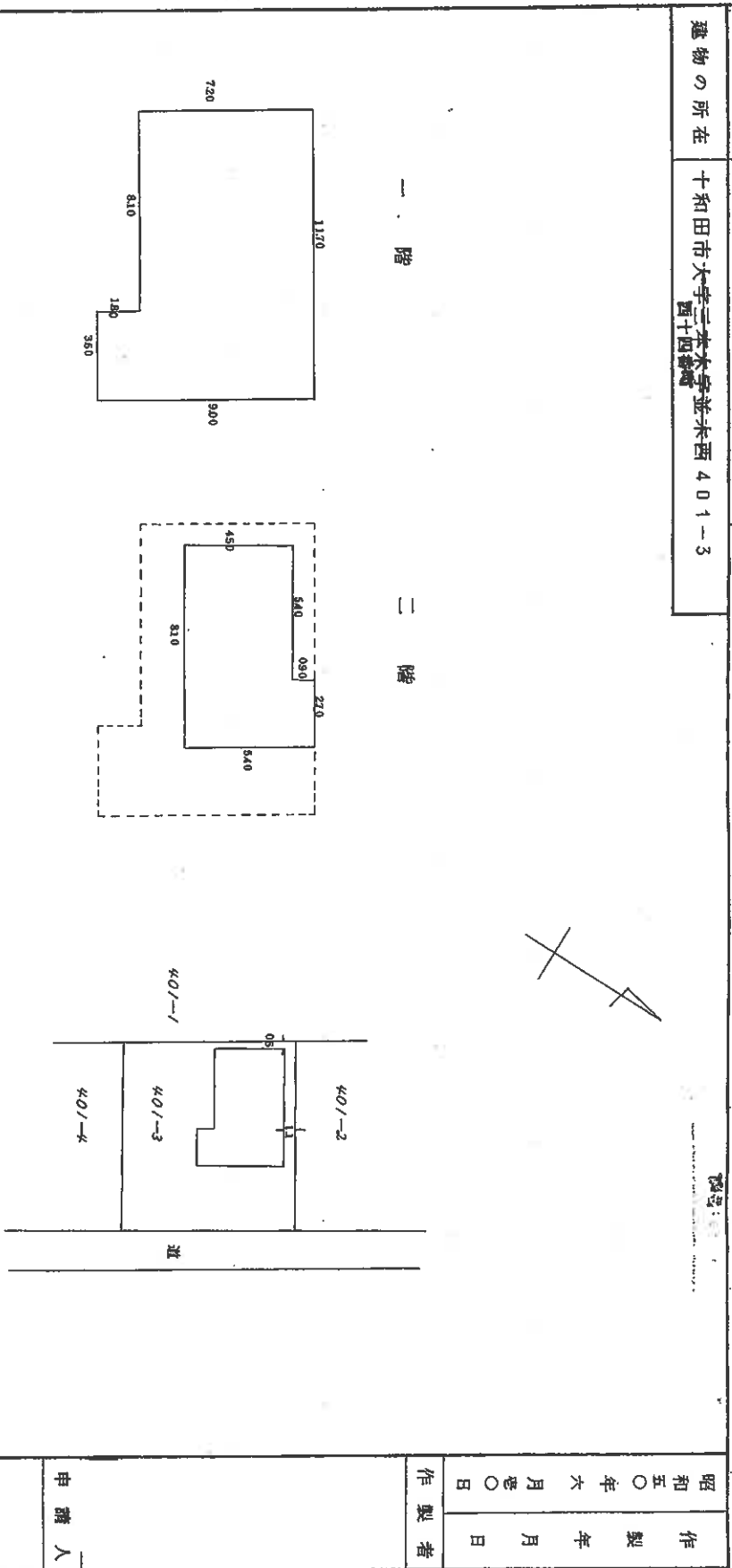
A 3 を A 4 に縮小

令和6年12月6日
（青森地方方法務局十和田支局管轄）
青森地方方法務局八戸支局
登記官

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

家 屋 番 号	401-3
建 物 の 所 在	十和田市大字三本木字並末西401-3 西十四番地

建 物 階 平 面 図
401-3



510×720=583.2
360×900=324.0
計 907.2㎡

540×450=243.0
270×540=145.8
計 388.8㎡

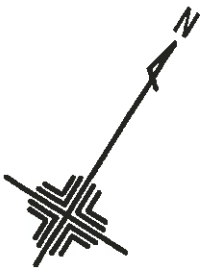
縮 尺	1/200	1/500
-----	-------	-------

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

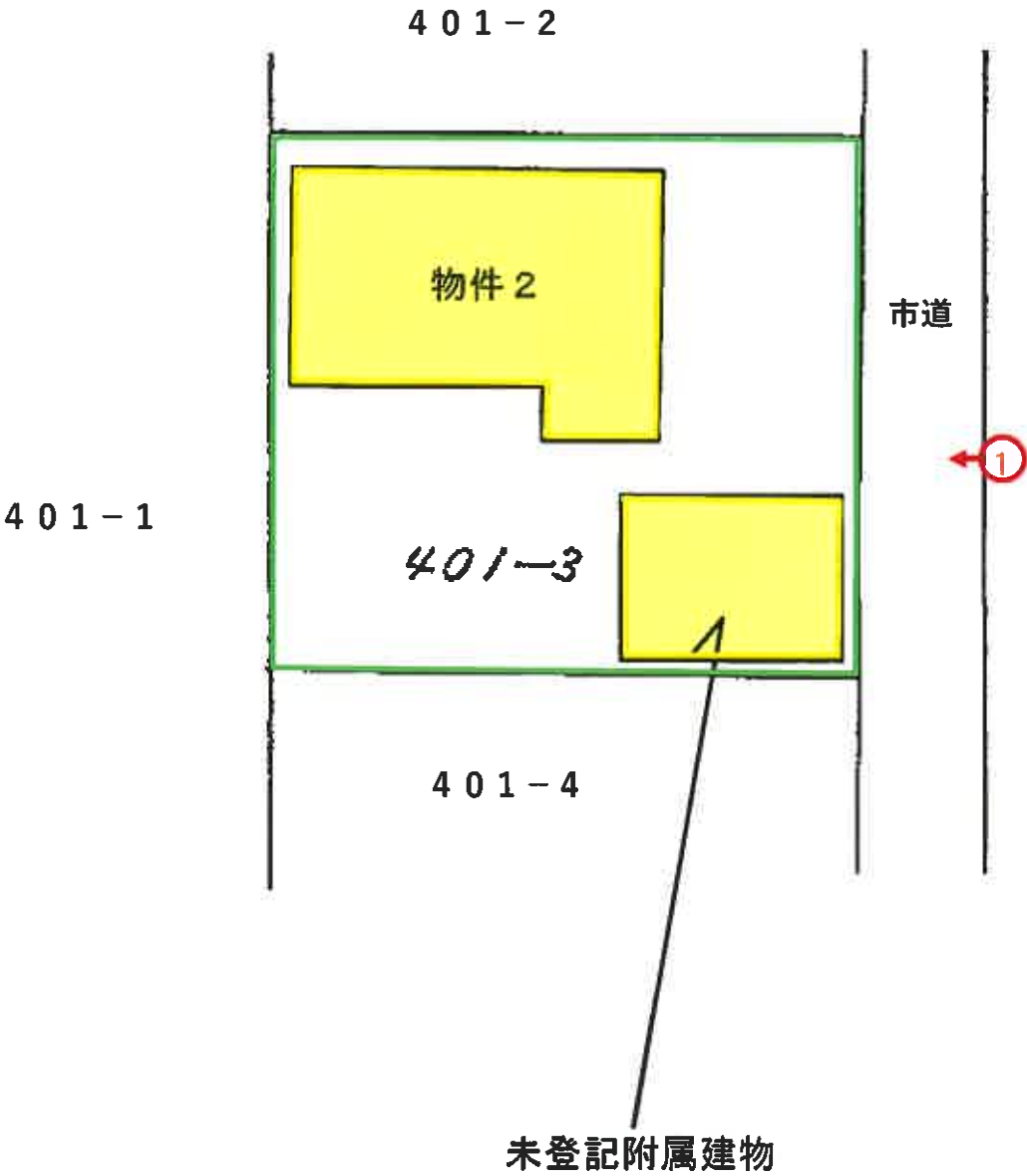
1904057

50. 6. 10

土地建物位置関係図



S = 1/250

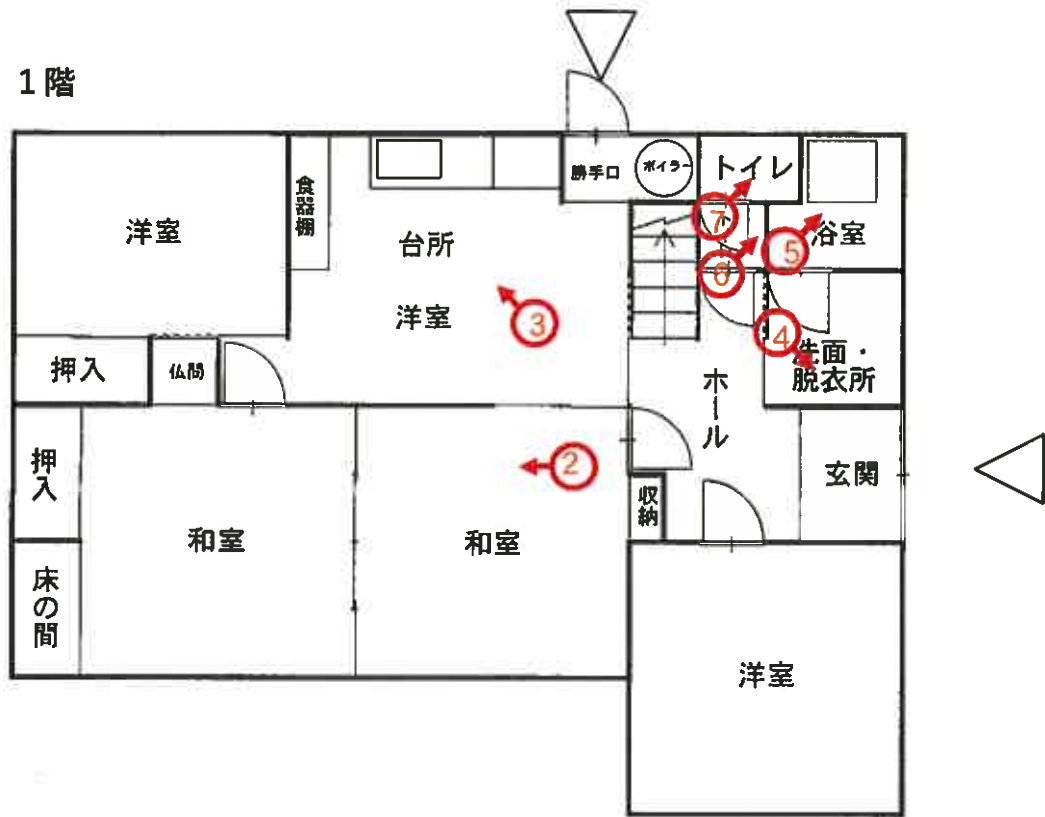


建物間取図

令和6年(又)第21号

物件2建物

1階



2階



S = 1 / 100

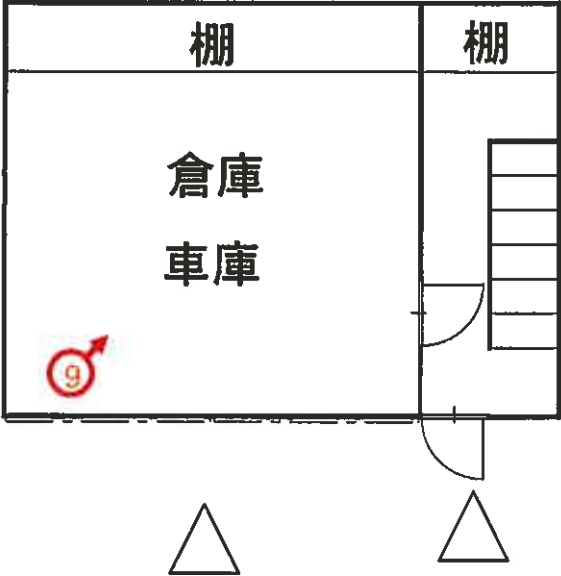
写真撮影地点 

(9 枚目)

建物間取図

未登記附属建物

1階



2階



S = 1 / 100

写真番号 1



写真番号 2



写真番号 3



写真番号 4



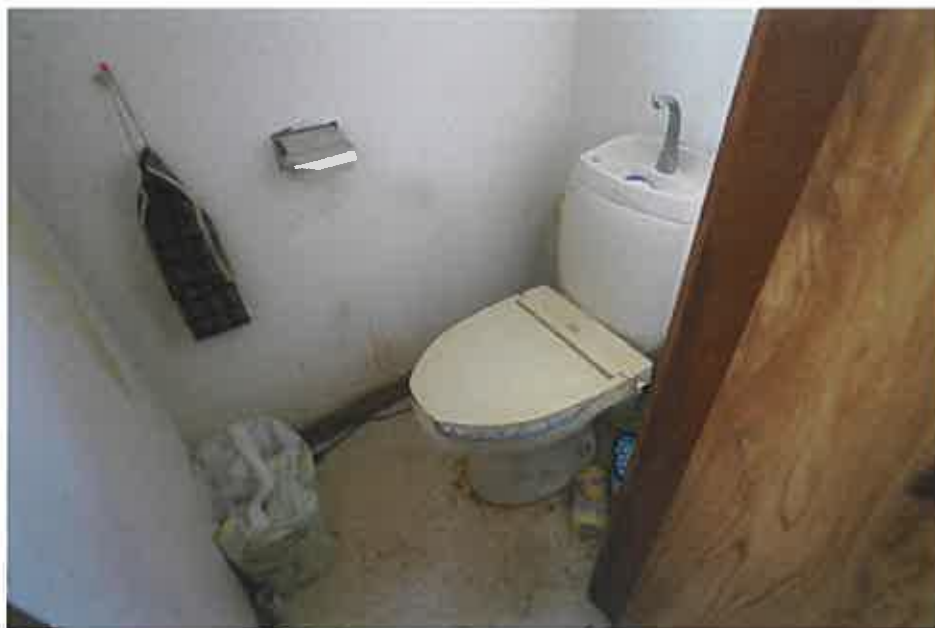
写真番号 5



写真番号 6



写真番号 7



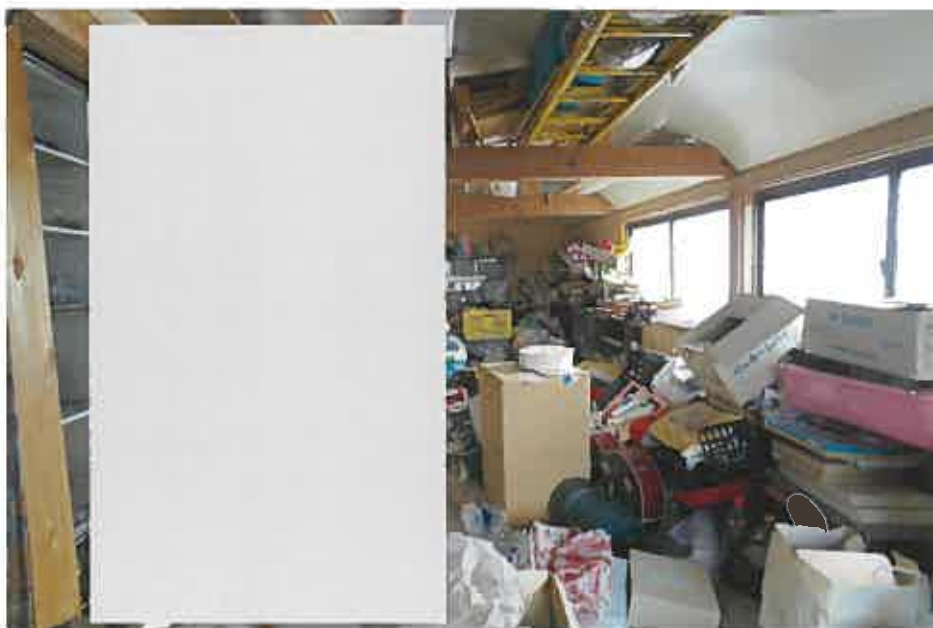
写真番号 8



写真番号9



写真番号10



令和 6 年 (又) 第 21 号
令和 6 年 12 月 26 日現地調査
令和 7 年 1 月 15 日評 価

青森地方裁判所八戸支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

浅 井 康 光 印

第1 評価額

一括価格	
金 2, 1 2 1, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 2 9 7, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 8 2 4, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の土地の内訳価格は、物件 2 の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降に発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目積	十和田市西十四番町 401番3 宅地 337.00m ²	同左 同左 同左 同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	十和田市西十四番町 401番地3 401番3 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 90.72m ² 2階 38.88m ²	同左 同左 同左 同左 同左
未登記 附属建物	種類 構造 床面積		車庫・倉庫 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき 2階建 1階約39.74m ² 2階約39.74m ²
番号	特記事項		
	特にない		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	青い森鉄道線「三沢」駅の南西方約16.6km（道路距離）。 （附属資料 「1 位置図」参照）	
付 近 の 状 況	十和田市街地南側の西十四番町地区，一般住宅の中に空地や畑等も見られる住宅地域である。 当地域は，目下のところ格別の変動要因がなく，今後も現状のまま維持するものと予測される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員 等の個別的な 規制を考慮し ない一般的な 規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	非線引都市計画区域 第1種低層住居専用地域 指定 50% 指定 80% なし なし
画地条件（規模，形状等）	地 積 間口・奥行 形 状 接 道 状 況 そ の 他	337.00㎡ 間口約18m，奥行約18.5m ほぼ正方形 中間画地 なし
接面道路の状況	北東側幅員約4m，市道，舗装有，ほぼ等高 建築基準法第42条1項1号	
土地の利用状況等	土地所有者が物件1土地上に物件2建物を所有し，占有している。	
供給処理施設	上 水 道：有 ガス配管：無 下 水 道：有	
特 記 事 項	南東側に未登記附属建物が1棟存している。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記上）昭和50年5月1日新築 経過年数 約50年 経済的残存耐用年数 約 0年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁：サイディング 内 壁：ビニールクロス 外 天 井：ビニールクロス 外 床 ：タタミ 外 設 備：電気，照明，給排水，衛生 その他：なし ※本件建物の各種設備については，その動作確認は行って いないので，正常に稼働するか否かは不明である。
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり。
現況用途等	現況用途：居宅 間 取 り：（附属資料「建物間取図」参照）
品 等	普通
保 守 管 理 の 状 態	築後約50年経過しており，経年相応の老朽化と認められ る。 保守管理の状態は劣る。
建物の利用状 況	建物所有者が居宅として使用している。
特 記 事 項	対象建物について，建築時期・構造・種類等の要因を踏ま え現地調査を行った結果，アスベスト含有建材が含まれて いる可能性は否定できない。なお，アスベスト使用の詳細 については専門調査機関の分析調査を要する。

区 分	未登記附属建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日 不詳 経過年数 不詳 経済的残存耐用年数 約0年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁：サイディング 外 内 壁：あらわし 外 天 井：あらわし 外 床 ：コンクリートタタキ 外 設 備：電気 その他：なし ※本件建物の各種設備については、その動作確認は行って いないので、正常に稼働するか否かは不明である。
床面積(現況)	第3 目的物件欄記載のとおり。
現況用途等	現況用途：車庫・倉庫 間 取 り：(附属資料「建物間取図」参照)
品 等	下位
保 守 管 理 の 状 態	経年相応の老朽化と認められる。 保守管理の状態は普通程度。
建物の利用状 況	建物所有者が車庫・倉庫として使用している。
特 記 事 項	①対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏 まえ現地調査を行った結果、アスベスト含有建材が含ま れている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用 の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ②建築確認を受けずに建築された可能性があり、違法建築 物の可能性を有する。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	15,400	1.02	337.00	(1-0.50)	2,647,000

〔総額につき千円未満の端数
金額は四捨五入、以下同じ〕

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

公示価格【十和田（県）－2】

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $14,800\text{円}/\text{㎡} \times 100/100 \times 100/101 \times 100/95 = 15,400\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：±0.0%【公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。】

◇標準化補正：画地条件 +1%（方位）

◇地域格差：街路条件 +6%（幅員）
 環境条件 ▲10%（居住環境）

イ 個別格差：街路条件 +1%（幅員）
 画地条件 +1%（方位）

※標準化補正，地域格差，個別格差；各条件の相乗積

※街路条件 ； 各要因の総和
 交通接近条件 ； 〃
 環境条件 ； 〃
 画地条件 ； 各要因の相乗積
 行政的条件 ； 各要因の総和
 その他の条件 ； 〃

ウ 地積：登記地積

エ 建付減価：本件土地上に存在する建物の配置，敷地との適応の状態，更地との市場性を考慮し，▲50%。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を，建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め，これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて，建物の価額を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価額 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	166,000	129.60	0.01	215,000
未登記附属	106,000	79.48	0.02	168,000
合 計				383,000

〔総額につき千円未満の端数
金額は四捨五入，以下同じ〕

ウ 現価率

経過年数，経済的残存耐用年数，観察減価及び中古建物の市場性減価，残価率を下表のとおり判定し，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して，現価率を以下のとおり査定した。

物件番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残 価 率	現 価 率
2	50	0	0.70	0.03	0.01
未登記附属	不詳	0	0.50	0.03	0.02

※現価率 = {残価率 + (1 - 残価率) × 経済的残存耐用年数 / (経過年数 + 経済的残存耐用年数)} × (1 - 観察減価率)

2 評価額の判定

前記により求めた価額に，物件1の土地については土地利用権等価額を控除し，物件2の建物については土地利用権等価額を加算し，競売市場修正を施して，下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価額

物件番号	建付地価 (円) ア	土地利用権等の 及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価額 (円) ア×イ×ウ＝エ
1	2,647,000	1.00	0.30	法定地上権	794,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：土地の利用状況，建物の配置の状況等から物件1の全域と判定した。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判断し，当該法定地上権割合を本件建付地価額の30％と判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①エ) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ× エ×オ
1	2,647,000	-794,000	(1-0.00)	(1-0.00)	(1-0.30)	1,297,000
2	383,000	+794,000	(1-0.00)	(1-0.00)	(1-0.30)	824,000
一括価格（合計）						2,121,000

ウ 占有減価修正：特になし。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正：第2評価条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して▲30%。

第6 参考価格資料

青森県地価調査基準地価格〔十和田(県)－2〕

所 在：十和田市西十五番町343番4「西十五番町12－13」

価 格：14,800円/㎡

位 置：青い森鉄道線「三沢」駅の南西方道路距離約17kmに位置する。

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：230㎡

供給処理施設：水道，下水

接 面 街 路：北東側6m舗装市道

用 途 指 定 等：第1種低層住居専用地域

指定建蔽率50%，指定容積率80%

地 域 の 概 要：一般住宅の中に畑等も見られる住宅地域

第7 附属資料

1	位置図(出所；国土地理院「地図」)	・・・1葉
2	法第14条第1項地図写	・・・1葉
3	建物図面	・・・1葉
4	建物間取図	・・・2葉
5	土地建物位置関係図	・・・1葉

以 上

位置図

6(又)21

S=1/25,000

十和田市

物件1,2

西十四番町

地価調査基準地
[十和田(県)-2]

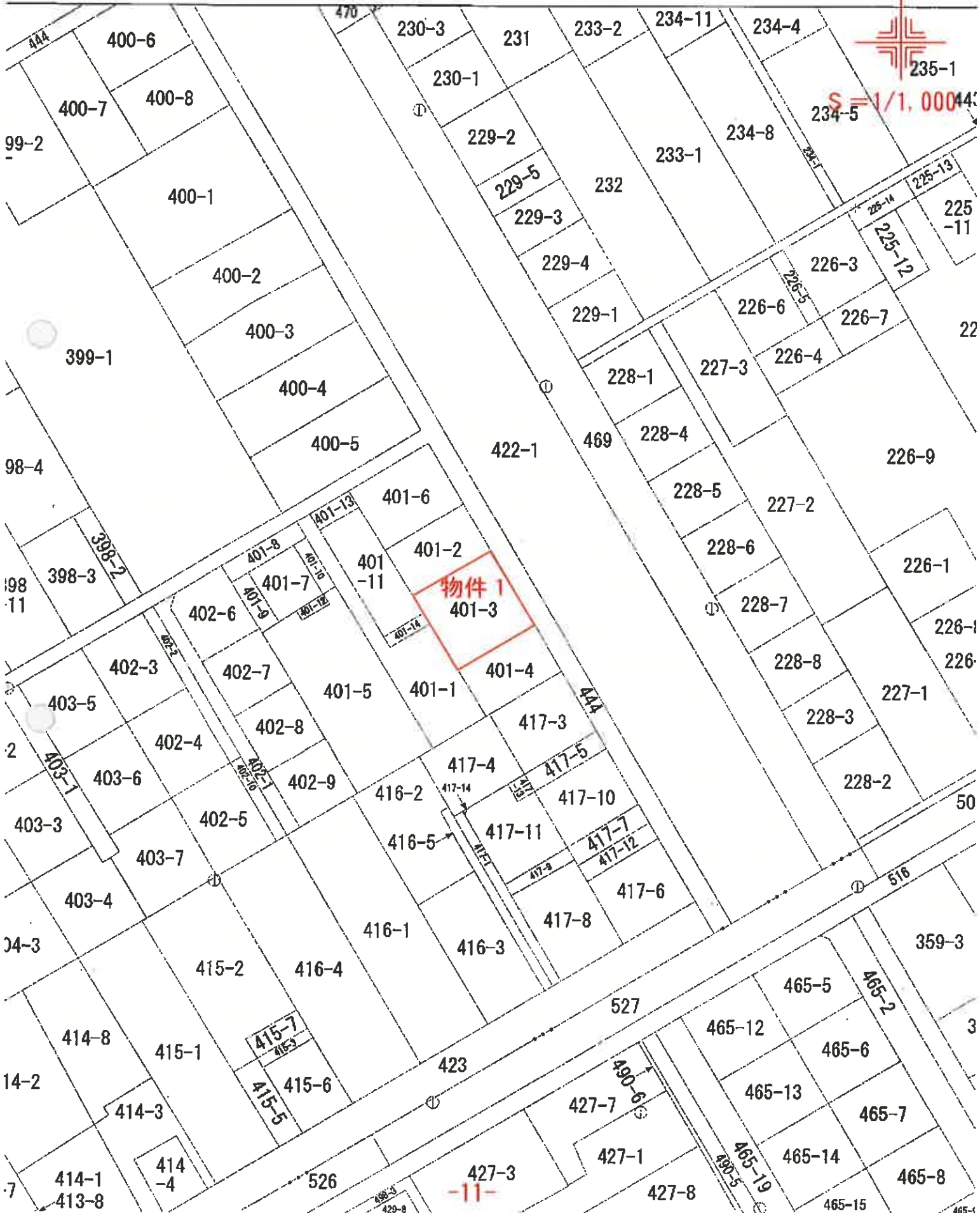
法第14条第1項地図写

6(又)21

2/09

1 10 ハ 224-9 ホ 359-7 ト 230-2 リ 397-8 ル 398-15
ニ 359-2 ヘ 358-8 チ 355-1 ス 398-1 つづく

(座標値種別：図上測定)



登記年月日：昭和50年6月10日

建物階平面図
401-3

家屋番号	401-3
建物の所在	十和田市大字三本木字並米西401-3 西十四番地

昭和五〇年六月〇日	作製年月日
作製者	
申請人	

一 階

二 階

※A3版のS=1/200をA4版に縮小

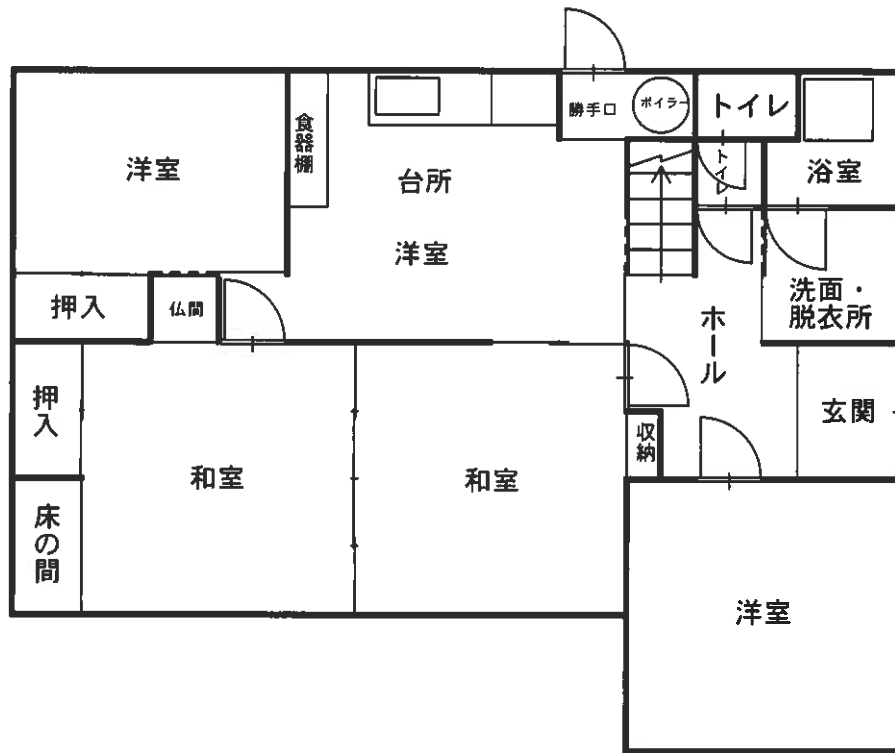
※A3版のS=1/500をA4版に縮小

縮尺 1/200 1/500 (日本土地家屋調査士会連合会用紙) S2, 6, 10 1904057

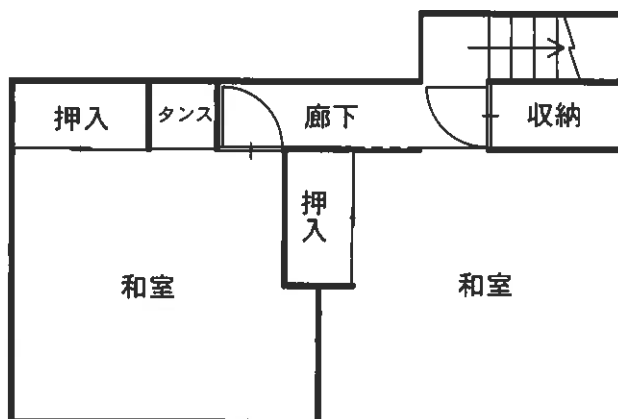
建物間取図

6(又)21

物件 2

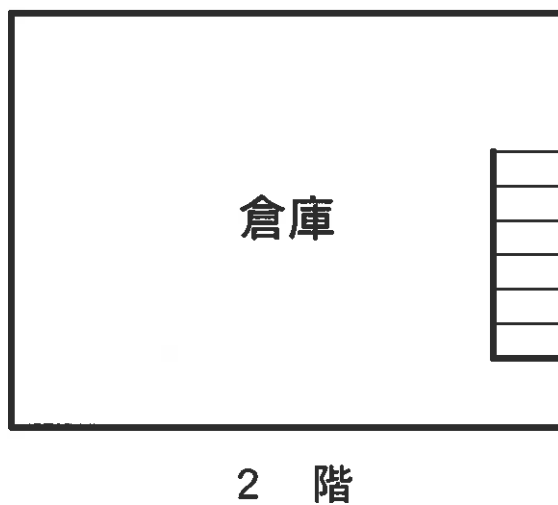
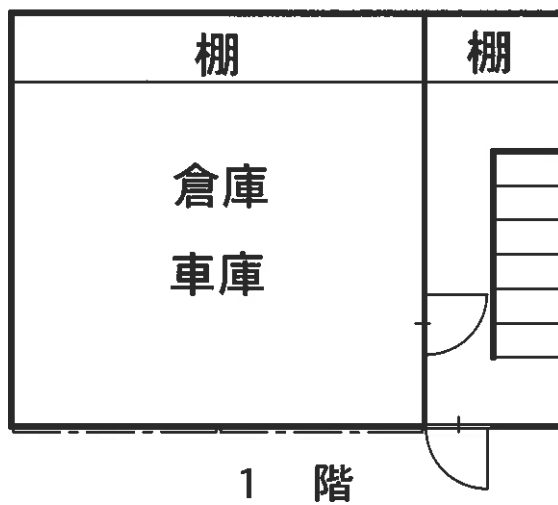


1 階



2 階

未登記附属建物



土地建物位置関係図

6(又)21



S = 1/250

